

東海道・中仙道・甲州街道



まいさかさきょうだいぶ た な べ ごおり こうたいよりあい
蒔坂左京太夫（西美濃田名部郡 交代寄合 旗本）

すず（正室）、ぬい（側室 将監の娘）

まいさかしょうげん いたうきそうじ
蒔坂将監（御家内）、伊東喜惣次（側用人）

ゆ いたてわき
由比帯刀（国家老）

しちざえもん かおる いいなずけ
国分七左衛門（勘定方）、国分薫（一路の許婚）

さ く ま かんじゅうろう
佐久間勘十郎（御蔵役）

やじまひょうすけ なかむらせんぞう
矢島兵助（組付足軽 兄）、中村仙蔵（組付足軽 弟）

かんざきまたべえ
神崎又兵衛（作事奉行 すずの父）

ならやま ぎ えもん
榎山儀右衛門（江戸留守居役）

つじいりょうけん
辻井良軒（医師）

いちろ おともかしら やくろう
小野寺一路（道中御供頭）、小野寺弥九郎（亡き父） — せつ（妻）

よへい したおとこ
与平（下男）

くりやましん ご ともかしらそえやく
栗山真吾（供頭添役）

ちょうた はんじ やり やっこ ばくろう
丁太と半次（槍持ち 奴 馬喰）

しんざ
新三（髮結）

こうじ
翹屋（宿屋）

ろうあん どうちゅうめどき
朧庵（道中笠）

くうちょう じょうがんぜんじ
空澄和尚（浄願禅寺住職）

なるせぜんざえもん おめつけやくなみ
成瀬善左衛門（太田陣屋御目付役並）

まごめしゆく
すわ（馬籠宿の娘）

ひやまかくべえ
檜山角兵衛（福島関所番頭）

おおがでんばちろう
大賀伝八郎（下諏訪宿 宿場役人）

ないとうし まのかみまさあきら あさいじょうえもん
内藤志摩守正誠（信州佐久郡岩村田 陣屋大名）、浅井条右衛門（宿老）

おとひめ つるはし
乙姫（加賀藩前田慶寧の才色兼備の妹）、鶴橋（御付女中）

いたくらかづえのかみ かつまさ
板倉主計頭 勝殷（上野国安中城主）

ねもとくにぞう いしづかよはちろう かいほかずま
根本国蔵（家来）、石塚与八郎（家来）、海保数馬（家来）

ひぐらし浅次郎（渡世人 博打打ち）

まきのとおとおみのかみやすとし くのいわいちろうた
牧野遠江守康哉（信州小諸藩主）、黒岩一郎太（牧野家 道中供頭）

えびさわきちさぶろう
海老沢吉三郎（大宮宿代官支配 公事方手付）

とくがわいえもち
徳川家茂（将軍）

まつだいらぶぜんのかみ
松平豊前守（老中 丹波亀山藩主）

いのうえかわちのかみ
井上河内守（寺社奉行）